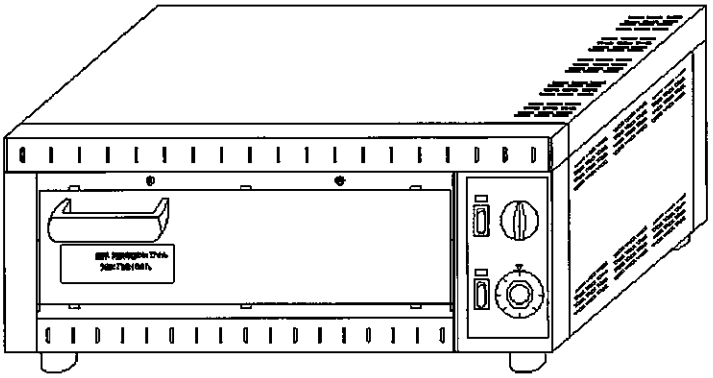
CHUBU

ピザオーブン
取扱説明書

型式

MPZ10A



●安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

●十分に理解されるまでお使いにならないでください。

●この取扱説明書はすぐに取り出せるように大切に保存してください。

●この取扱説明書で「警告」は守らないと重大な人身事故の可能性があることを示し「注意」は守らないと中程度、または軽傷の人身事故の可能性があることを示します。

●仕様および外観は性能向上のため予告なく変更する場合があります。

もくじ

1 安全上のご注意 ……1
2 設置方法 ……5
3 使用目的・各部の名前と付属品 ……6
4 使用方法(正しい使い方) ……7
5 お手入れの方法 ……8
6 故障の見分けかたと処置方法 ……9
7 仕様 ……巻末
保証書 ……巻末

株式会社中部コーポレーション

安全上のご注意

1 -1

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。
●表示と意味は次のようになっています。

⚠ **警告**	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
⚠ **注意**	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。（＊）

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

⚠ 注　意	△は注意（危険・警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差込ﾌﾟﾗｸﾞをｺﾝｾﾝﾄから抜くこと」を示します。

⚠ 警　告

● **お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること**

もし、損傷があれば運送会社へ損傷の状況を（梱包の箱と共に）連絡してください。

損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガ等の原因となります

損傷確認

● **本機の設置は、弊社指定のサービスマン以外は行わないこと**

設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。

ｻｰﾋﾞｽﾏﾝ

● **アース工事を必ず行うこと**

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者による第３種設置工事が必要です。）

アース工事

● **電源は本製品専用とすること**

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

専用電源

安全上のご注意

1 -2

⚠警　告

● **屋外で使用しないこと**

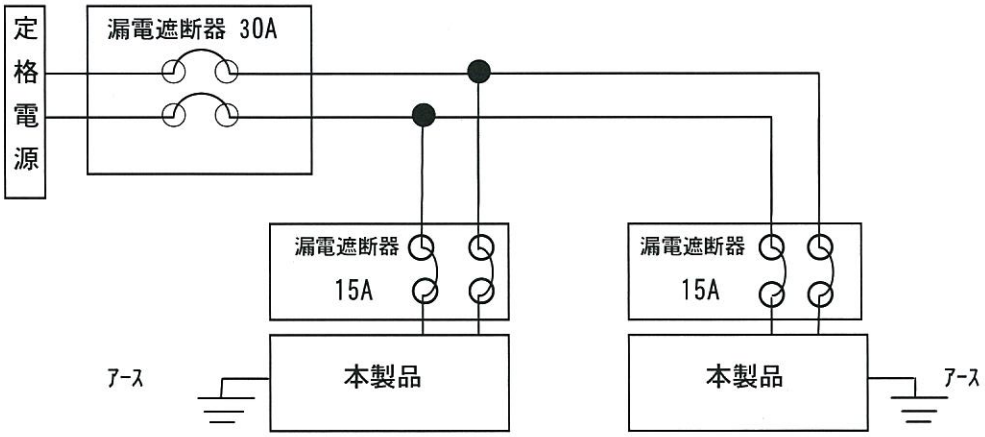
雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。

屋外禁止

● **本製品の１台につき１個の漏電遮断器（地絡過負荷・短絡保護兼用形）を以下のように設置すること**

（専門業者に依頼して電気工事内線規定に従った工事を行って下さい）

漏電遮断器設置



● **本機は業務用ですので子供には使わせないこと**

火傷、感電、ケガの原因になります。

禁　止

● **電源コードを傷つけたり、汚さないこと**

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、

また汚したりすると、電源コードが破損し感電、火災の原因になります。

禁　止

● **電源コードは本機の真下を通したり、熱くなる表面や鋭利な角に接触させないこと**

電源コードが破損し感電、火災の原因になります。

禁　止

● **濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、操作をしないこと**

感電の原因になります。

濡手禁止

安全上のご注意

⚠警　告

● **異常時は、運転を停止し元電源を切って、すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること**

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

元電源

● **改造は絶対に行わないこと**

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。

改造禁止

● **修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと**

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

分解禁止

● **湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと**

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

湿気禁止

● **本製品に直接水をかけないこと。**

中の電気部品に水がかかり、漏電や故障の原因になります。

水気禁止

● **電源は定格の電圧のものを使用すること**

電源を入れる前に供給されている電圧が装置の定格と合っているか確認してください。

電圧

● **本機を使用中にオーブン内から食品を取り出す際はオーブン専用手袋を着用すること**

庫内が高温になっており、やけどの原因になります。

高温注意

● **本機のお手入れや消耗品の交換をする際は本機が熱くないことを確認してから作業すること**

やけどの原因になります。

高温注意

● **本機のお手入れや消耗品の交換をする際は元電源を切って作業すること**

感電の原因になります。

元電源

安全上のご注意

⚠ 警　告

● **本機の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉を開閉できないようにすること**

幼児が閉じこめられるなど事故の原因になります。

開閉防止

● **本機を他に売ったり、譲渡されるときの本機の設置は、弊社指定のサービスマン以外は行わないこと**

設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。

ｻｰﾋﾞｽﾏﾝ

⚠ 注　意

● **丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること**

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

水平設置

● **本機を段積みする場合は２段までとし、３段以上は段積みしないこと**

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

３段以上段積み禁止

● **ピザを焼くために使用すること**

目的外の用途で使用されますと故障の原因になります。

用途注意

● **本機の扉を開ける際に扉の可動部に指をはさまないように注意すること**

ケガなどの原因になります。

指詰め注意

● **本機の庫内の清掃は庫内温度が 55℃以下で行なうこと**

庫内の温度が高い状態で洗浄するとやけどのおそれや、庫内の色が変色する場合があります。

温度注意

● **１日の営業が終了したら、安全のため運転を停止し、元電源を切ること**

元電源

安全上のご注意

1 -5

⚠ 注　意

● **可燃性のｽﾌﾟﾚｰを近くで使用したり、揮発性、引火生のあるものを置かないようにすること**

ｽｲｯﾁの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

禁　止

● **このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること**

テープ止め

おねがい

● **１日の運転が終了したら、本機の庫内を洗浄してください**

食品のｶｽ等が付着したりして故障の原因になります。

洗浄のしかたは、8ﾍﾟｰｼﾞをご覧ください。

● **廃棄の際は、最寄りの販売会社または地域の自治体担当部局や専門業者に処理方法を確認してください**

設置方法

2

⚠ 注　意

● **丈夫で平らな所に水平になるように設置すること**

本機は、正しく作動するために、水平な場所に設置してください。

水平が出ていない場合、均等に焼成できない場合があります。

水平設置

● **電気工事は、専門業者以外は行わないこと**

2 頁に記載されている漏電遮断機の設置を専門業者に依頼しておこなってください。

工事に不備がある場合、故障や事故の原因になります。

専門業者

---

1. **本機は傾けないように運搬してください。**
2. **本機の周囲は、機械内部の放熱、本機の熱による周囲への影響を無くすため、少なくとも次の余裕距離を確保して下さい。**

上面	： ２００mm	右側面	： ５００mm
後面	： １００mm	左側面	： １００mm

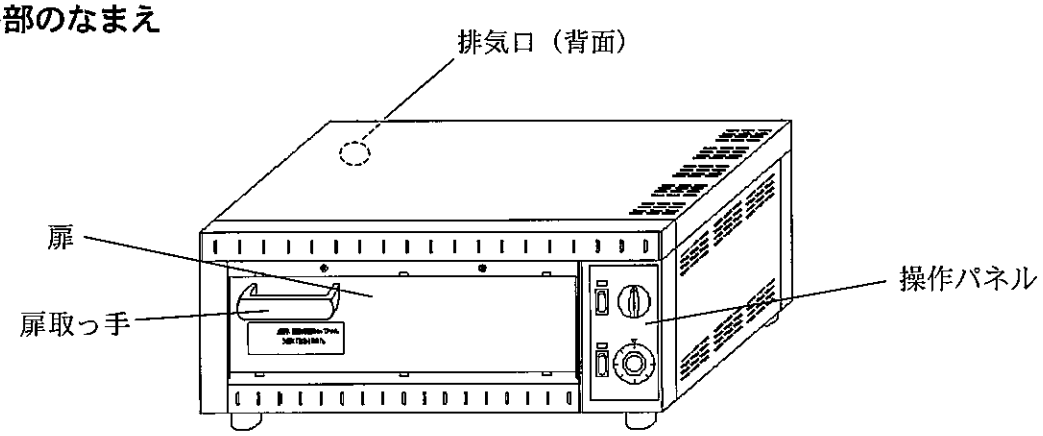
使用目的

3

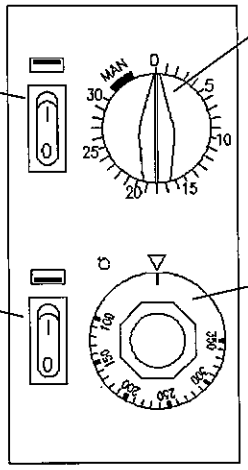
ピザを焼くためにお使いいただけます。

各部の名前と付属品

■ 各部のなまえ



●操作パネル



＜上ヒータースイッチ＞
“I”側に倒して上ヒーターが入（ON）、スイッチが点灯します。
“0”側に倒すと切（OFF）、スイッチは消灯します。

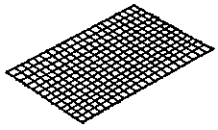
＜下ヒータースイッチ＞
“I”側に倒して下ヒーターが入（ON）、スイッチが点灯します。
“0”側に倒すと切（OFF）、スイッチは消灯します。

＜３０分タイマー（主電源スイッチ兼用）＞
タイマーが０になると電源が切れます。
連続運転をする場合は、つまみを左に回して MAN の位置に合わせます。連続運転を終了する時はつまみを０に戻して電源を切って下さい。自動では切れません。

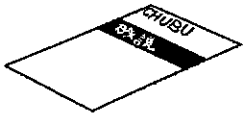
＜温度調節＞
温度設定範囲は１００～３５０℃です。
ヒーター通電時にヒータースイッチランプが点灯します。

■ 付属品

石床（オーブン庫内に設置済）



取扱説明書（本書）



使用方法（正しい使い方）

4

●初めてご使用になる場合は、初期の煙または匂いを取り除くため、１５０℃で約１時間ほど空運転してください。

１．電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込み、元電源をＯＮにします。

２．焼成温度設定

温度設定つまみを右にまわして、希望の温度に合わせます。
設定できる温度範囲は１００℃～３５０℃の範囲です。

３．タイマーの設定

タイマーつまみを右に回して、希望の時間に合わせます。これで電源が入ります。
時間は長くも短くも、焼成中いつでも変更できます。”0”に戻ると電源が切れます。
連続運転をする場合は、つまみを左に回して MAN の位置に合わせます。
この場合、電源を切るときは手動でつまみを”0”に戻します。

４．上下ヒータースイッチを“入”（ON）にする。

ヒーター通電中はスイッチランプが点灯します。　希望温度に達すると、
その温度を維持するためスイッチランプは点灯・消灯をくりかえします。

５．ピザ生地を入れる

庫内の温度が充分上昇した後、扉を開けてピザ生地を入れます。
庫内底面には食品と接触するのに適した無害耐火性材料でできた石床がありますので直接置くことが出来ます。
庫内温度の低下を最少にするため、作業は素早くおこないます。

６．ピザの取り出し

扉を開け、ピザを取り出します。　この時、火傷をしないようにするため、
ピザ用へら等をご使用ください。庫内すべてが高温になっています。

お手入れの方法 5

⚠ 注意

- **本機の庫内の清掃は庫内温度が 55℃以下で行なうこと。**
  庫内の温度が高い状態で洗浄するとやけどのおそれや、庫内の色が変色する場合があります。

温度注意

- **清掃時には必ず電源を切りプラグをコンセントより抜いてください。**

プラグを抜く

- **本機には防水機能はありません。内外部とも直接水をかけないでください。**

水気禁止

1．外観

良質なステンレスクリーナーを使用してください。粗い研磨剤を使用すると傷が残ります。

2．庫内

庫内が冷えたことを確認して、良質なオーブンクリーナーで定期的に清掃してください。ブラシや金属たわし等は使用できません。
庫内右側にある温度感知器を損傷しないよう注意してください。

3．庫内底部（石床）

石床を取り出すためには、先端の平らな物で前部を持ち上げ、引き出してください。
石床に堆積し炭化した食品はブラシや金属たわし等で取り除くことができます。
堆積がすすみ、取り除くことができなくなった場合は新しい石床と交換してください。

故障の見分け方と処置方法

6

機械のﾄﾗﾌﾞﾙが発生した場合には下記のﾄﾗﾌﾞﾙ対策表を参照して対策を実施してください。

ﾄﾗﾌﾞﾙ対策表

ﾄﾗﾌﾞﾙ	原因	対策
本機が動作しない	電源プラグがコンセントから外れている。	電源プラグをコンセントに接続する。
	分電盤の漏電遮断器がオフになっている	漏電遮断器をオンにする。
タイマーが動作しない	正しくセットされていない。	５分以内の短時間の設定には一度、５分以上に回してから必要な時間に合わせてください
温度が上がらない	上下ヒータースイッチが切りになっている。	I（ON）側を押してスイッチランプの点灯を確認する。
	温度過昇防止器が作動している。	サービス会社にご連絡ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   - ●誤った使用目的・使用方法・改造・不当な修理による故障または損傷。
   - ●落下・引っ越し・輸送などによる故障または損傷。
   - ●火災・地震など天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   - ●消耗品の交換（消耗品とは、石床）
   - ●保証書のないもの
   - ●保証書の＊印欄に記入のないもの。あるいは字句を書き換えられた場合
2. 保証期間後は、修理できる製品についてご希望により有料修理いたします。
3. 保証書は紛失されても再発行いたしません。
4. 保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)
5. 保証期間の内外に関わらず、機械の故障により発生した業務上の保証（操業保証）はいたしません。

●修理メモ

仕様

7

型　式	ＭＰＺ１０Ａ
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	580×475×245 mm
庫内寸法 (幅×奥行き×高さ)	410×360×80 mm
焼成ピザサイズ	直径　300 mm 以下
定格電源	単相 200 V
定格周波数	50/60Hz 共用
定格消費電力	1150 W
温度調節範囲	100～350℃
製品質量	23.5 kg